



心を一つに全力をだそう！～運動会～

5月28日（土）の運動会では、温かい声援をありがとうございました。

今年度も、感染症拡大防止の観点から、中学年、低学年、高学年の順で、三部制の開催となりましたが、開会式は、全校児童が運動場に集まり、スローガン「心を一つに全力を出そう！」の発表や準備体操を一緒に行いました。開会式の中で、子どもたちに今の気持ちをたずねると、多くの子どもたちが、「わくわく、ドキドキの両方」と、手を挙げて答えてくれました。

子どもたちは、この日、場を分けていても、運動会のスローガンどおり、心は一緒に力を出し切って、頑張っていました。だから、笑顔だけではなく、悔しそうな顔も、涙も、いろいろな表情を見せてくれました。そして、応援に来てくれた家族をみつけると、うなずいたり、手を振ったりし



て、もう一度なかまの輪に戻っていきました。高学年は、放送や出発・決勝といった係活動でも活躍し、子どもたちの新たな一面を見つけることができた日であったのではないのでしょうか。

閉会式の校長からの挨拶では、全校児童に、一人一人の頑張りで運動会が成功し嬉しいと伝え、これからの学校生活に、運動会で発揮した力を活かしていって欲しいと話しました。それから、これまで一緒に練習してきたなかまや指導していただいた先生に、そして、体調管理や応援で自分を支えてくれているおうちの方々へ感謝の気持ちを持ち、言葉にして伝えていきたいと思います、と話しました。

たくさん子どもたちの輝きを見つけることができた一日でした。その姿をそれぞれの

おうちの方に見てもらい、ご家庭でも声を掛けてもらって、また一つ自信をつけたのではないかと思います。

保護者の皆様には、人数制限や入場券のご準備等、ご理解とご協力をいただき、本当にありがとうございました。



PTAの役員の皆様にも受付等を助けていただきました。

表現を全校で交流 ～続・運動会～

6月1日(水)5限目に、運動会で演じた各学年の表現の交流を行いました。

高学年は、低学年の演技を微笑ましく見守り、中学年の発表では、自分のきょうだいを見つけたのか、ニコッと笑い小さく手を振ってから演じ始めている子どもがいました。そして、低学年の子どもたちは、中学年、高学年の演技を真剣なまなざしで見っていました。あこがれをいっているようにも見えました。



どの学年も一人一人が輝いて、そして学年全体が一つになって大きく輝いていました。

みなさん、素敵な演技をありがとう。



お知らせとお願い

- 教育委員会から、学校でのマスクの着用の場面について指示があり、体育や野外での活動では、熱中症対策を優先し、マスクを外すように指導をしました。そして、登下校等では、距離が確保できない場合は、会話を控えてマスクを外すように指導しています。



マスクを付けたり外したりを場に応じて行い、命や健康を守るための態度や行動がとれるように、家庭や地域と学校が連携して、子どもたちに声をかけていきたいと思います。ご理解とご協力をお願いします。

- 6月15日は、プール開きです。今年度も感染症対策を講じたうえで、プールの授業を実施します。全校児童へ配布される「水泳のやくそく」をご家庭でも一読いただき、ご準備をお願いします。また、ご不明な点がございましたら、担任までご連絡ください。
- 欠席連絡がHome&Schoolで行えるようになりましたが、お子様が、欠席・遅刻する場合には、登校班の班長にも、必ず連絡を入れていただきますようお願いいたします。
- 6月17日(金)に、授業参観と学級懇談会を予定しております。1～3年生では、生活リズム向上を目的にした児童対象の出前講座を、4年生ではネットモラルにかかわる出前講座を市の子ども未来課へ依頼しました。分散型の授業参観ですので、すべての保護者の方に参観していただくことはできませんが、ぜひ、子どもたちの様子を見に来校いただき、懇談会でもご意見等をいただければと思います。よろしくお願いいたします。

